

# さいたま街並見聞録

歴史と文化のまちづくり  
 目指すまちの姿の一つとして、都市計画マスタープランにおいて「訪れたいくなるまち」を掲げているさいたま市。固有の文化や歴史を守り育て、個性豊かで魅力に満ちたまちを目指す、まちづくりの最新事情をご紹介します。

### 案内役 一冊



**M教授妹**

性別: ♀ 年齢: 6歳  
 住まい: さいたま市  
 さいたま市に住むM教授の妹に飼われている。  
 特徴: 物知り。散歩が趣味。顔が広く市内に友達が多い。



**マリ**

性別: ♀ 年齢: ?歳  
 住まい: さいたま市  
 さいたま市内の大学で社会学を教えることになったP教授と一緒に、アメリカのピッツバーグから引っ越してきた。盆栽に興味がある。  
 特徴: 一見おとなしそうに見えるが実は肉食系。



**まちお**

性別: ♂ 年齢: 5歳  
 住まい: 仙台市  
 東北某大学で都市計画を教えるM教授と一緒に暮らしている。  
 特徴: 鉄道マニア。好奇心旺盛だが飽きっぽい。臆病な草食系。マリーのことが気になっている。

**前回のあらすじ**

M教授と一緒にさいたま市を訪れたまちおは、友人のコレカラ君に案内されて「東日本の顔」を目指して整備が進む都心エリアを探索し、魅力あふれるまちづくりの様子に感動。しかし、帰ろうとしたところで謎の美女マリに出会い……。

盆栽はどこで見られるの？  
 女の子と一緒に  
 なんだけど教えて～

えっ！  
 ぼ、盆栽？  
 かわいいなあ……  
 でもどうしよう……

Where can I see a bonsai? (盆栽)

えっ！  
 ぼ、盆栽？

ボクに任せろ！  
 せっかくだから盆栽をはじめ、おすすめのデートコースを教えてください。

## 大宮盆栽村



周辺に広がる美しい街並(表紙の写真:かえで通り)

関東大震災をきっかけに、東京の盆栽業者が広い土地や新鮮な水と空気を求めて移り住んできたことから大正14年(1925)に誕生した「大宮盆栽村」。最盛期には30軒ほどの盆栽園があり、今も6軒が営業を続けています。毎年5月3日～5日には「大盆栽まつり」が開催され、名品の展示や即売会が行われているなど、“盆栽のまち”として知られるエリアです。



※印の施設は3ページで紹介しています。

### 風致地区と建築協定制度

今から80年以上前の昭和9年(1934)に風致地区として定められ、緑豊かなまちづくりが行われてきた盆栽村周辺。開村当時から地域住民の皆さんが共に協力し合い、「盆栽を10鉢以上持つ」「垣根は生け垣にする」など一定のルールを設けて自然景観を保全するよう努めてきました。現在も地域で「建築協定」を設けるなど、良好な環境を維持増進するための取り組みが行われています。

### 景観重要建造物

さいたま市では景観法に基づいて、地域のシンボルとなる優れた外観の建造物を「景観重要建造物」として指定しています。大宮盆栽美術館や盆栽四季の家など、これまでに6つの建造物が指定されています。



#### 大宮盆栽美術館 景観重要建造物

世界初の公立の盆栽美術館。旧高木盆栽美術館のコレクションを核とした盆栽の名品・優品をはじめ、盆器や水石、盆栽が描かれた絵画作品などを収集・展示しています。

- 開館時間** 9:00～16:30  
入館は閉館30分前まで。11～2月は16:00閉館
- 休館日** 木曜日(祝日除く)/年末年始(臨時休館日あり)
- 観覧料** 一般300円、高大生・65歳以上150円、小中学生100円



いろいろな盆栽が楽しめるのね！

### 今春、「世界盆栽大会」も開催予定！

1989年に、盆栽の故郷・さいたま市(旧大宮市)で第1回が開催された世界盆栽大会が、28年ぶりにさいたま市に帰ってきます。ぜひ会場を訪れて、盆栽の魅力を感じてみてください。



- メイン会場** ・さいたまスーパーアリーナ  
・大宮ソニックシティ・パレスホテル大宮
- サブ会場** ・武蔵一宮氷川神社  
・さいたま市大宮盆栽美術館・大宮盆栽村
- 開催日** 4/27(木)～30(日)



真柏 飛龍

#### コレカラのおすすめ探訪ルート

- 1 大宮盆栽村**  
まちの名前に「盆栽」と付いている地域だよ。大宮盆栽美術館もあるから行ってみて。
- 2 宮原周辺**  
歴史の記憶を受け継ぎながらも、現代的なまちづくりが進んでいるエリアだよ。
- 3 岩槻駅周辺**  
城下町として賑わった頃のたたずまいが随所に見られる。歴史風情あふれるまちだよ。
- 4 旧浦和宿**  
ボクの住んでいるまちだよ。中山道の宿場町として古くから栄えている場所なんだ。
- 5 本町通り**  
岩槻周辺や旧浦和宿周辺と同様に、趣ある建物が残っているよ。

さいたま市歴史・文化の見どころ3絵図